



Yae in 松源寺

デビュー15周年記念コンサート
～ *alive* ～ 今ここに生きている～

松源寺本堂で、観音堂ご開帳とYaeの歌声とのコラボレーションを楽しむコンサートです。

2016.10.21 (金)
大蔵山・松源寺

開会 14:00 閉会 16:55

料金／お賽銭 500円

■主催：松源寺婦人会



〈チケットのお申し込み〉

Tel.022-225-2603 Fax.022-796-3214

Yae デビュー15周年記念コンサート ～alive 今ここに生きている～

東京生まれ。故藤本敏夫／歌手加藤登紀子の次女。

2001年に歌手としてデビュー。その存在感あふれる「声」で各地にファンの和を広げ、数々のCMソングの歌唱・作詞作曲も手がけたり、NHKみんなのうたや人気ゲームソフトの主題歌、ディズニー映画「くまのプーさん」のテーマ曲、挿入曲も歌唱。

海外ではキューバの音楽祭、サンフランシスコでの世界平和音楽賞などに参加。

また、日本ユニセフ協会の東北大地震応援メッセージCM「ハッピーバースデー3,11」のCMソング、小田急ロマンスカーTVCMでテーマソングも担当。

また、Yaeの「名も知らぬ花のように」が昨年放送のTBSテレビ60周年企画ドラマ 松嶋菜々子主演「レッドクロス～女たちの赤紙」の挿入歌で放送され大きな反響を呼び、iTunesワールドカテゴリーの1位を獲得した。

今年はデビュー15周年となり、その記念コンサートを全国で開催。

NewアルバムCDも4月に発売決定。

現在、5人家族と共に千葉県鴨川市にある、自然豊かな里山「鴨川自然王国」で、農を取り入れたスローライフを送り、ラジオのパーソナリティーや、テレビ出演等も務めながらライブ中心に活躍中。

また、2011年1月から福島県飯館村「までい大使」として、メッセージを発信し続けている。

www.yaenet.com



越田太郎丸 (ギター)

9歳からギターを始める。

大学時代より各種イベントに出演。

ボサノバユニット『Prismatica』のギタリストとしてCDデビューし、ベスト盤を含む6枚のアルバムをリリース。トニーニョ・オルタ、ジョアン・ボスコ、アントニオ・カルロス・ジョビンなどから、作曲、編曲、奏法の影響を受けブラジル音楽を軸に演奏活動を展開。

『Prismatica』のほか『Bossa do Mago』『森』などのバンドに参加し、作曲・編曲も手掛ける。

銀座スイング、六本木スイートベジナルなどでライブ活動を行っている。

これまでに、岩崎宏美、葉加瀬太郎、瀬木貴将、ウェイウェイウー、Yae、辛島美登里、中孝介など様々なアーティストのコンサート、ライブ、レコーディングに参加。

客船「飛鳥」でのソロ演奏をきっかけに、都内ライブハウスでもソロ演奏を展開。朗読とギターソロのコラボレーションなども行う。



木村俊介 (三味線・篠笛)

和楽器(笛・三味線他)奏者として活動する一方、作詞・作曲や舞台作品の音楽監督を行う。

箏やバイオリンとのユニット「音象」では、心象風景をモチーフとした音楽で独自の世界を展開している。また、日本の民俗芸能のリズムや旋法を取り入れた音楽は海外で高く評価され、これまでに世界30ヶ国以上のフェスティバル等に招聘出演した他、BBC3(イギリス)など多くのワールドミュージックメディアに取り上げられている。

2013年 坂東玉三郎演出・出演、鼓童「アマテラス」に楽曲・詞を提供。

同年、WOMAD2013(オーストラリア・ニュージーランド)に招聘出演、ドイツ・オランダ・ベルギー等でツアーを行う。